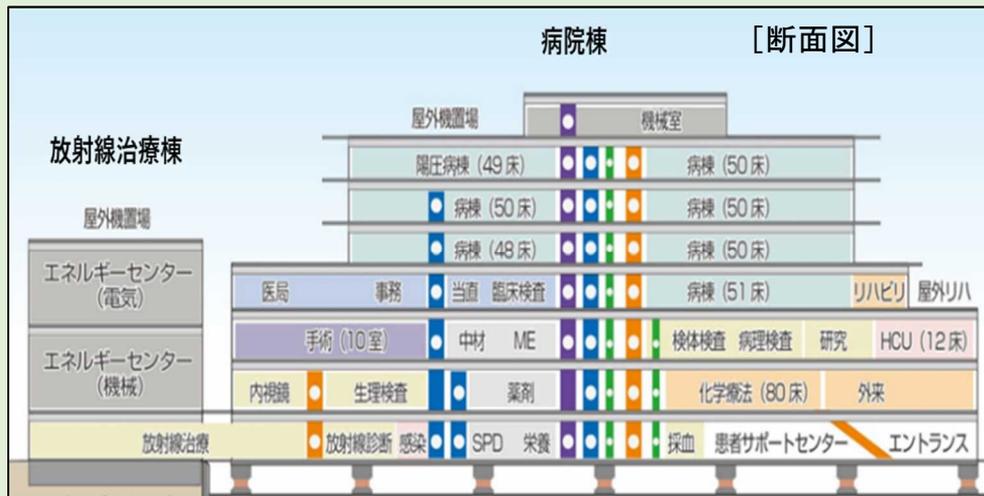


新しい「兵庫県立がんセンター」は令和9年度に開院します



新病院イメージ



新型コロナや物価高騰等の影響で予算や工期が大きく影響を受けるなか、県立がんセンターはこれからも**最先端の高度ながん医療の提供**を続けていきます

病院スタッフほか、関係者の皆さんの努力により、本格的な整備がはじまりました

院長 富永 正寛

新しい病院の基本方針

- 1 最先端のがん医療の提供
- 2 がん診療を行う医療機関への教育・研修等の実施
- 3 他の県立病院や地域医療機関と綿密に連携した総合的ながん医療の充実
- 4 治験や臨床試験などの先進的医療の推進
- 5 患者サポートセンターにおけるがん医療相談体制の充実など社会的支援の実施

新しい病院整備のスケジュール

年度	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	
建物整備		基本設計	実施設計	入札・契約	★	建設工事	準開	
医療機器整備		医療機器選定、情報システム設計、発注					備	院

新病院の規模

■ 診療科目 23 診療科

内科系	呼吸器内科、消化器内科、腫瘍循環器科、血液内科、腫瘍内科
外科系	頭頸部外科、呼吸器内科、消化器外科、脳神経外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、婦人科、歯科口腔外科
その他	精神腫瘍科、緩和ケア内科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、病理診断科

- 病床数 360 床 (一般病床 333 床、緩和ケア病床 15 床、集中治療病床 12 床)

施設概要

- 建設場所 明石市北王子町 (旧県立明石西公園)

敷地面積 40,186 m²

- 構造規模等 (予定)

〔病院棟〕

鉄筋コンクリート造 (免震構造) 地上 7 階・塔屋 1 階
延床面積 38,750 m² 高さ 38.5m

〔放射線治療棟〕

鉄筋コンクリート造 (耐震構造) 地上 3 階
延床面積 1,950 m² 高さ 24.0m

〔その他施設 (PFI (BOT 方式) により整備)〕

平面・立体駐車場 (450 台程度)、付帯施設



設計上の主な特徴

- 患者さんの動線を第一に考えた病院の設計

- ・ 1 階と 2 階の昇降箇所を複数設置し、移動距離を短縮
- ・ リニアックやエネルギーセンターの別棟化、その他の機能をコンパクトに集約し、動線を短縮
- ・ スタッフステーションからの視認性が高い『ダブルH型』の病棟を採用し、重症化の防止や術後の集中的ケアに対応
- ・ ベッドごとに窓を設け、解放感のある療養環境を提供

- 最先端のがん医療の提供

- ・ 手術・臨床検査部門と研究部門を同一フロアにまとめ、医療と研究が緊密に連携できる環境を整備
- ・ 増築による機能拡張が容易となる部門配置や階層構成により、将来のがん医療の高度化にも対応

- 感染症への対応

- ・ トリアージ室の充実や感染症患者の受け入れに備えた個室の整備など、院内に感染症を持ち込ませない水際対策を強化



新しい病院整備に向けた現場工事が始まりました

新しい病院は、現病院のすぐ北側にある旧県立明石西公園の敷地を活用します。現在は解体工事を進めており、解体工事が完了すれば、造成工事、建物や設備工事と順次工程を進めていきます。

連絡先

兵庫県立がんセンター 新病院担当
〒673-8558 明石市北王子町 13 番 70 号
Tel.078-929-1151 (代表)

